

令和4年度 助成対象事業について

(別 表)

申請事業区分	概要	対象	事業内容例	助成額	助成対象経費	留意点等
(1) 一貫指導育成委員会開催	<u>競技団体、学校部活動関係者、指導者等で構成する計画立案、進捗管理、成果検証する組織</u> に対して支援するもの	委員	・委員会の開催	全団体一律 3万円(予定)上限	会場費、印刷製本費、通信運搬費	・年2回以上の委員会を開催すること
(2) 普及	当該種目愛好者増につながる <u>動機付け、きっかけづくりの普及活動</u> に対して支援するもの	初心者(小学生～高校生)	・普及教室(短期) ・体験会・普及イベント等	全団体一律 20万円(予定)上限 ※上位区分に充当可	指導者謝金、消耗品費、会場費 通信運搬費 ※こどもスポーツチャレンジ事業は市共催のため市施設会場利用料は無料	・こどもスポーツチャレンジ事業(入門体験)に充当可能 ・助成額を上位区分に充当する場合は、別途、普及事業を行っていること
(3) 選手育成	<u>きっかけづくりからの継続化方策、競技としての意識付け、段階的な成果目標を設定した育成活動</u> に対して支援するもの(※全市一括して行われるもの)	競技団体所属選手、加盟チーム(小学生～高校生)	・合同練習会 ・合同合宿 ・継続教室・ジュニアクラブ育成生	令和3年度団体評価ランクにより上限額を決定 ※上位区分に充当可	指導者謝金、消耗品費、会場費、通信運搬費 ※市内での合同合宿等の旅費(交通費・宿泊費)は対象外	・助成額を上位区分に充当する場合は、別途、普及事業・選手育成事業を行っていること
(4) 選手強化	<u>指定選手・チームを絞り込み全国トップを目指した強化活動</u> に対して支援するもの	指定(選抜)選手・チーム(小学生～高校生)	・指定(選抜)選手・チームの定期的な強化練習 ・強豪チーム招聘練習会 ・遠征合宿・通い合宿 ・トップコーチの招聘・配置 [種類]技術コーチ、フィジカル・メンタルトレーナー・栄養士等	令和3年度団体評価ランクにより上限額を決定	指導者謝金、消耗品費、会場費、通信運搬費、旅費(交通費・宿泊費)、トップコーチ招聘、強豪チーム招聘経費	・指定(選抜)選手・チーム選考基準を公開すること
(5) トップアスリート支援	<u>オリ・パラをはじめ、世界で活躍する選手輩出を目指したトップアスリートが行う強化活動</u> に対して支援するもの	日本代表及び代表候補・強化指定選手(世代別含む)	・国内・海外等遠征合宿 ・コーチ・トレーナー等の配置 ・コンディショニングケア	対象選手へのヒアリングを基に全体予算を勘案して決定	国内・海外等遠征合宿経費、コーチ・トレーナー等配置経費・コンディショニングケア、メディカルチェック など	・個別ヒアリングを実施 ・長岡産トップアスリートで日本代表(代表候補)として取組む強化活動の内、所属団体や中央競技団体、また他の機関・団体からの支援が受けられない(重複しない)活動に対するものであること

